

# 一人一台端末と Google Workspace for Education を組み合わせた効果的な教科指導 ～石巻市立河南東中学校での実践から～

石巻市立河南東中学校  
教諭 中谷 友祐

## 1 はじめに

GIGA スクール構想の加速に伴い、令和3年度から1人1台のタブレット端末が整備され、教科指導や学校行事等での活用が始まった。また、宮城県教育委員会により Google Workspace for Education のアカウント整備も進み、タブレット端末と組み合わせて様々な Google ツールを使用できるようになった。中学校では令和3年度より学習指導要領が完全実施となり、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善が求められている。そこで、本実践発表では ICT を活用した効果的な教科指導の在り方について、現任校における実践事例を紹介し、その成果や今後に向けた課題と改善策等についてまとめる。

## 2 実践事例

### (1) 教科指導での活用に向けた準備

- 各教科の Google Classroom の整備
- iPad 端末の設定ガイダンス (全校生徒)
- 持ち帰り使用 (オンライン接続テストの実施→夏季休業で持ち帰り使用開始)

### (2) 日常的な活用の開始

#### ① 各教科で Google Classroom の活用

- 学年・学級別に全教科+学活・道徳・総合の Classroom を作成
- 教科ごとに利用開始
- 資料の配布 (ペーパーレス化)
- 課題の提示と回収をオンライン上でスムーズに
- 質問事項等については、生徒と教師で双方向のやり取りも可能に

#### ② Google ツールを活用した協同学習や振り返り課題の実施

- Google Jamboard を活用した話し合い活動の実践 (従来までの模造紙と付箋での意見交換・議論をデジタル化)
- Google ドキュメントやスライドを活用したレポートやプレゼン資料を共同編集 (コメント機能等も活用し、効率的に作業を進めることが可能に)
- Google フォーム を活用し、授業内容の振り返りを入力  
(生徒の入力した内容は自動集計されて教師側に提示され、評価にも活用)
- 週末課題として、Google フォーム を活用した適用問題を配信  
(生徒は何度も繰り返し取り組めるため、基礎・基本的事項の定着にも有効)



図1 フォームを使った振り返り

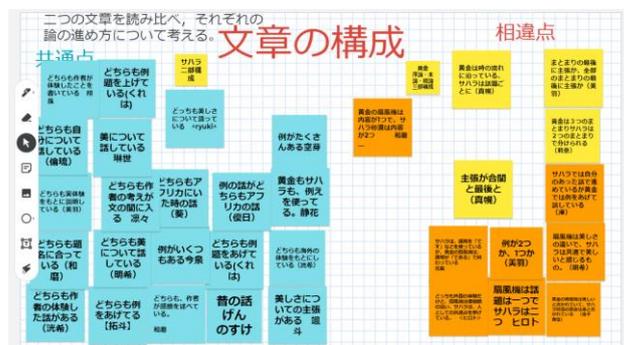


図2 Jamboard を使った話し合い (国語科の例)

#### ③ コロナ禍だからこそ ICT を活かした実践

- 弁論大会のリモート配信 (Google Classroom を活用)

- ▶ 夏季休業中のオンライン補習（Google Meet を活用，数学科で実践）

#### ④ 別室登校生徒に向けた学びの保障と ICT

- ▶ 普通教室の授業を Google Meet で別室に配信

### (3) 各教科での特色ある実践事例

#### ① 社会科

##### 【2年生・地理的分野 身近な地域の調査】

###### ▶ 概要

身近な地域の調査手法として，国土地理院のデジタル地形図を活用させ，住んでいる場所や学校周辺の土地利用や特徴を分析させた。その後，個人でテーマを決めさせ，フィールドワークや資料分析等の調査を行わせ，各自が考察した内容などを含めて，Google ドキュメントでレポートを作成させた。

#### ② 英語科

##### 【3年生・日本文化を紹介しよう】

###### ▶ 概要

ALT に紹介したい日本文化・尊敬する人物を英語で表現し，Google スライドで資料を作成させ，プレゼンテーションを行わせた。プレゼン後は，Google スプレッドシートと Google フォームで自己評価・相互評価を行わせた。

#### ③ 学級活動

##### 【共同編集で「望ましい姿」を考えよう】

###### ▶ 概要

学校教育目標の目指す生徒像について説明し，学校生活のあらゆる場面において河南東中生として望ましい行動の姿はどんな姿なのかを考えさせた。その上で，Google スプレッドシートを用いて共同編集を行い，学級の仲間と共に望ましい姿をまとめた行動チャートを作成させた。

項目	Effort 何事にも努力する	Attentive 思いやりがある	Sensible 冷静に判断できる	Try 何事にも積極的に挑戦する
登下校	歩道や横断歩道を渡る時は歩道橋や横断歩道を渡る。横断歩道を渡る時は手を上げて歩行者の安全を確認する。	歩道や横断歩道を渡る時は歩道橋や横断歩道を渡る。横断歩道を渡る時は手を上げて歩行者の安全を確認する。	歩道や横断歩道を渡る時は歩道橋や横断歩道を渡る。横断歩道を渡る時は手を上げて歩行者の安全を確認する。	歩道や横断歩道を渡る時は歩道橋や横断歩道を渡る。横断歩道を渡る時は手を上げて歩行者の安全を確認する。
給食の会	給食の会では，挨拶を交わす。給食の会では，挨拶を交わす。	給食の会では，挨拶を交わす。給食の会では，挨拶を交わす。	給食の会では，挨拶を交わす。給食の会では，挨拶を交わす。	給食の会では，挨拶を交わす。給食の会では，挨拶を交わす。
授業中	授業中は，先生の話をしっかりと聞く。授業中は，先生の話をしっかりと聞く。	授業中は，先生の話をしっかりと聞く。授業中は，先生の話をしっかりと聞く。	授業中は，先生の話をしっかりと聞く。授業中は，先生の話をしっかりと聞く。	授業中は，先生の話をしっかりと聞く。授業中は，先生の話をしっかりと聞く。
休み時間	休み時間は，静かに過ごす。休み時間は，静かに過ごす。	休み時間は，静かに過ごす。休み時間は，静かに過ごす。	休み時間は，静かに過ごす。休み時間は，静かに過ごす。	休み時間は，静かに過ごす。休み時間は，静かに過ごす。

図3 スプレッドシートを活用した行動チャート作成

### 3 実践を通して見えてきたこと

#### (1) 変容する生徒の姿

- ①興味・関心のあることを意欲的に調べる生徒が増えた。
- ②効果的な協同学習の実践により，自ら学ぶ生徒が増えた。授業内容以外にも，iPad 端末やアプリケーションの操作等，生徒同士の教え合いも活発になった。

#### (2) 見えてきた課題と今後に向けて

- ①タブレット端末のパスコード，Google アカウントのログイン ID と Password を忘れてしまう生徒への対応  
→自己管理できる力を育てる（大人への一歩）
- ②使用する上でのマナーやリテラシーの養成  
→生徒自身にどうするかを考えさせる指導の大切さ
- ③一斉に使用することでの接続の不安定さ（特に Google Meet など動画配信の場合）
- ④教職員が使いこなすための研修の企画と継続実施  
→サービスの新しい情報を収集し，学び続ける姿勢の大切さ
- ⑤タブレット端末とワークシートやノート等，デジタルとアナログとのハイブリッド利用を検討  
→どちらも良い点があるので，ねらいに応じた使い分けが大切